

# 記載例

## 特定歴史行政文書等簡易閲覧申込書 (利用区分が「公開」「公開(複製)」とされているもの)

令和8年4月1日

宮城県公文書館長 殿

特定歴史行政文書等の閲覧について、次のとおり申し込みます。(※ 太枠内を記入)

住所 ※1	仙台市泉区紫山1-1-1		
氏名 ※2	宮城 公文太郎	連絡先 ※3 (電話番号)	022-341-3231

法人その他の団体にあつては、※1 所在地、※2 法人等の名称及び代表者の氏名、※3 担当者の氏名及び連絡先を記入

閲覧目的 (任意) 該当番号を○	<input checked="" type="radio"/> 1 学術論文作成   2 郷土史研究等   3 先祖調べ   4 行政利用 <input type="radio"/> 5 その他 ( )				
番号	配架年度	配架番号	目録に記載された文書等の名称	出	戻
1	明治09	w 00X7	□□□□		
2	M9	w 00X8	△△△△		
3					
4	配架年度は、目録の「配架年号」及び「配架年度」を記入。年号は、下記の省略文字で記入していただいても結構です。				
5	M:明治、T:大正、S:昭和、H:平成、R:令和				
確認欄	1 運転免許証   2 個人番号カード   3 在留カード 4 特別永住者証明書   5 その他 ( )				

(1) 特定歴史行政文書等の保存等に関する規則第18条の規定に基づき、目録において利用の制限の区分が「公開」「公開(複製)」とされている特定歴史行政文書等については、この様式をもって簡易に閲覧することができます。

(2) 特定歴史行政文書等は1回につき5点まで閲覧することができます。